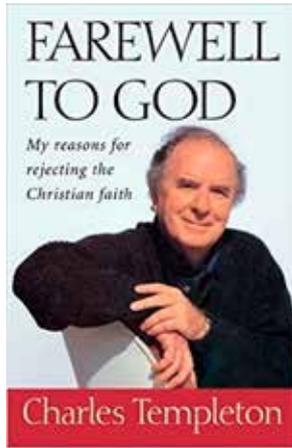


進化したんだよ。これは単なる憶測ではなく、証明できる事実なんだ。」¹

彼は、創造主なしに人の存在を説明しようとしたダーウィンの憶測、すなわち進化論を事実だと信じ込んでしまったのです。彼は、動物が他の動物を生きのまま飲み込んだり引き裂いて殺したりする現実から、ダーウィンと同じ考えをたどり、「全能の創造主が愛のお方であるなら、どうしてこのような恐ろしい世界を創造できるはずがあるだろうか」と考えたのです。²

聖書は、最初に創造された世界ではすべての動物が草食で、肉食が入ったのはアダムが罪を犯し死がこの世に入った後だと教えていますが、ダーウィン同様テンプレートンも最初から現代と同じような死のある世界だったと信じるようになったのです。テンプレートンは、著書「創造主よさらば (Farewell to God)」の中でこのような2つ



「創造主よさらば (Farewell to God)」
チャールズ・テンプレートン著

の結論を述べています。

「私は信じる。人格をもつ超越者—聖書にある創造主—は存在しないと。そしてすべての生命は…何億年という悠久の進化の力によって生み出されたのだと。」³

「私は信じる。すべての生命と同様に、私たちは死に、そして存在を終えると。」⁴

第二次世界大戦直後の大説教者だったチャールズ・テンプレートンは、進化論によってその土台を壊されたために創造主への大反逆者となってしまったのです。

先日、日本在住のアメリカの方からメールをいただきました。そこには「創世記1章1節から聖書を文字通りに信じている牧師がいる、横浜近辺の教会を知りませんか」とありました。これまでいくつか行ってみたが、それらの教会の牧師は、創世記1章を全く信じていないか、文字通りに信じていなかったというのです。彼の願いは、日本のすべての教会が、創世記の最初の1節から聖書の最後までをすべて信じ、聖書の権威の前にへりくだり、聖書に固く立って創造主を心から崇める教会になることだそうです。

聖書の世界観の土台、創世記の最初の部分は絶えず標的とされ破壊されようとしているということです。私たちはこの土台をしっかりと守ることの大切さを心しようではありませんか。死のない非常に良い世界の創造と、アダムの子によって死が入ったのを信じることは、私たちにキリストの救いが必要な原因であり、根拠なのです。

引用文献

1. Templeton, C., "Farewell to God", McClelland & Stewart, Inc., Toronto, Ontario, Canada, p. 7, 1996.
2. 同 p. 201
3. 同 p. 232
4. 同 p. 233

表 聖書の創造とビッグバンの出来事の順序の矛盾

日	創世記の創造の順序	ビッグバン進化論の出来事	順序
1	地球	光	1
1	やみ	やみ	2
1	水	星	3
1	光	水	4
2	海	太陽系	5
3	乾いた陸地	地球	6
3	最初の生物 (草花)	乾いた陸地	7
3	樹木	海	8
4	太陽系	最初の生物 (単細胞生物)	9
4	星々	魚類	10
5	魚類	樹木	11
5	鳥類	昆虫	12
6	哺乳類	爬虫類	13
6	爬虫類	鳥類	14
6	昆虫	哺乳類	15
6	人類	人類	16

完成までの時間の長さの違いを度外視しても、創造の順序とビッグバンの順序を比較すると、ビッグバン宇宙論は聖書と相容れないことがわかります。



写真 / 「創造を伝える働き人養成講座」@足摺岬より



春の創造セミナー @ 東京プレーセンター

4月22日に、御茶ノ水の東京プレーセンターで春の創造セミナーを開催しました。参加者の方々は、廊下に溢れ出すほどで、その熱心に耳を傾けている様子に、創造に関する関心の高さを改めて思わされました。

講演：宇宙論

ハートネット博士は、まず世の中の動きは、新しいビッグバン宇宙論（宇宙には始まりがなく量子ポテンシャルとして永遠に存在すると想定する）で創造主の存在を完全に締め出そうとしているのです。宇宙論とは宇宙の構造や過去の歴史の推測ですから当然実験で再現することなどできません。そういう意味で、宇宙論は科学ではなくむしろ思想・信仰に近いものだといえるのです。

一方ハートネット博士は聖書に基づく新しい宇宙論を提案しています。これは、科学によって第4日を解釈しようとするのではなく、聖書が言おうとする意味で理解しようとするもので、創世記1章にある通りに、創造の第4日に太陽・月・星が造られ、それらの光はその時届いているというものです。博士の宇宙論についての論文はジェネシスジャパンHPに順次掲載しますので、ご覧ください。

講演：情報科学と創造主

ギット博士は、情報科学者として、情報科学の自然法則を構築しました。

自然法則とは時と場所を超えてあらゆる場面で成立するもので、情報には5つの段階、1. 統計論（文字や記号）、2. 構文論（文法）、3. 意味論（意味）、4. 語用論（行動を引き起こす）、5. 目的論（目的の達成）があり、これらすべてを含むものは必ず情報と言え、こうした情報には必ず発信者がいると定義しました。

人や動植物のDNAを見る時、そこにはA（アデニン）、T（チミン）、C（シトシン）、G（グアニン）の4つの塩基文字でそれぞれの生物の情報が記されていて、その情報に基づいて生物が形成されること、またDNAという情報媒体には、DVDなど人が造る情報媒体とは比較にならない膨大な生物の情報を目に見えないような極小の細胞に記録していて、人間にはとても真似ることのできない超高度な技術の結晶であることが語られました。ですから、DNAの存在は情報の発信者である創造主の存在を明らかに示しています。

また、ギット博士は、聖書の中ですでに成就した預言が3268あるという事実に基づいてその預言

が自然に起こりうる確率を計算し、偶然にすべての預言が成就することは物理的に起こりえないことを証明しました。そして世界の歴史を支配しておられるのは聖書の創造主であることが明らかであることを話しました。

春のセミナーに参加して

スペースの都合上、いただいた感想からいくつかを紹介します。

ビックバン理論と聖書の教えの相容れないこと、宇宙論は科学ではなく哲学であることが良く理解できた。聖書の預言成就の確立から数学的に神の存在を示されたことは、感覚的にその不思議さを把握できおもしろかった。TN

聖書を科学的に知ることができ、とても興味深い学びの時でした。聖書は人によって書かれた物語ではなく、神によって書かれた真実の書であることを改めて、心に受け入れることができました。ありがとうございました。MO

たいへん興味深い講義をありがとうございました。宇宙、情報、数学から創造主のご存在、聖書の真実を解き明かしてください感謝いたします。KT

今まで聞いたことのないお話で「おどろき」の一言です。すべてのものが創造主である神によってつくられたものであり、神によってつくられた人間のすばらしさを感じました。聖書は真理であることのおかしもすばらしかったです。匿名

創造を伝える働き人養成講座



【募集要項】

- ・聖書の言葉が創造主の言葉だと信じる人。
- ・御子イエス・キリストを救い主と信じている人。
- ・創造を信じることの大切さを学び、伝えたいと願っている人。

講座の目的と概要

- *創造主のみわざのすばらしさに感動し、その感動を伝える働き人が起こされる
- *創造論の講演に加え、創造論の背景となる知識や考え方を少人数で学ぶ
- *創造を伝えるのに使える資料の提供
- *修了証授与（全日程参加者）
- *創造論を用いての個人伝道、CSや教会でのメッセージ、講演ができるように協力
- *創造論伝道で励まし合える仲間を育む

2泊3日5食・定員12名・参加費3万円

お申込／詳細のお問合せは

ジェネシスジャパンまで

tel 029-292-9621

fax 03-6862-8340

e-mail info@genesishjapan.com

「創造を伝える働き人養成講座」@山中湖・忍野八海にて



聖書の教えが基準

**中村義也 16歳
ホームスクーラー**

創造を伝える働き人養成講座に参加できてとても良かったです！今回の養成講座を通して創造の教えに対する自分自身の捉え方が曖昧なものからはっきりしたものへと変わり、理解が深まりました。

創造主が私たちに聖書を通して正しい教えを与えてくださっていること

「創造を伝える働き人養成講座」参加レポート

がとても感謝でした。今回の学びにおいて、どのテーマでも必ず聖書から正しい創造の学びを聞くことができ、聖書にはこう書いてあるからこうなんだと素直に理解し受け入れることができました。

天地創造に関しても、私たちは自分の考えを基準に解釈してしまいがちですが、聖書に書いてあることをそのまま信じれば良いということ、そしてそれが聖書全体を正しく理解していくことにも繋がってくることを知ることができました。

また嬉しかったのは、創造主が造られた自然を今私たちが見ることができ、体験できるということです。今回は山中湖での養成講座でしたが、富士山の美しさや湖の上を飛ぶ鳥などを見て、これら全てのものは主が造られたんだと思うと、嬉しくなり感動しました。

「神の、目に見えない本性、すなわち神の永遠の力と神性は、世界の創造された時からこのかた、被造物によって知られ、はっきりと認められるのであって、彼らに弁解の余地

はないのです。(ローマ1:20)まさにこの言葉通りであると感じました。2泊3日と短い間でしたが濃い学びができて本当に良かったです。

ここで学んだことをこれからの生活の中で実践していけたらと思っています。そして何よりも、私たちは主によって造られた完璧な存在であることを感謝して、主に委ねて、これからも歩んでいきたいです！

創造論のイベント 2017

■創造を伝える働き人養成講座
第9回 2017/6/5(月)～7(水)
@高知県 淡路島

■聖書&科学カンファレンス
本年は、休会とさせていただきます。

■ジェネシスジャパン
秋の創造セミナー
2017/10/11(水)～13(金)
@長野県 ホテルグリーンプラザ白馬
講師：宇佐神正海・宇佐神実・山本哲也
*ご参加をお待ちしています♪